



虫の眼でみる里山の自然と文化

日本の里山の豊かな自然の背景には、人の暮らしと自然との密接な関わりがあります。また、この自然を身近な昆虫の目線で見ると、普段気づかない自然の見方、面白さを感じることができます。今回は、長年、長野県安曇野で子どもたちに「昆虫教育」を実践されている那須野雅好さんを講師に迎え、安曇野を象徴するチョウ・オオルリシジミを例に、昆虫を通して見えてくる自然と人との暮らしの関係について皆さんと一緒に学びます。ぜひご参加ください！

◆シリーズ 121 「虫の眼でみる里山の自然と文化」について学ぶ全 1 回コース◆

2024/7/31 (水)
18:30 - 20:00
オンラインセミナー

虫の眼でみる里山の自然と文化

講師：那須野 雅好 (安曇野オオルリシジミ保護対策会議代表)

※ "NACS-J 市民カレッジ (略称: Nカレ)" は、日本自然保護協会 (NACS-J) に集う各分野のスペシャリストが講師を務めるオープンカレッジです。

■ 共 催：三菱商事株式会社

■ 形 式：オンラインセミナー

※ zoom ウェビナーを利用します。参加方法の詳細いご案内は、お申し込み後にお送りいたします。

■ 対 象：どなたでも

■ 定 員：150 名 ※先着順。最少開講人数 10 名

■ 参加費：無料 ※アーカイブ動画は当会会員・支援者の方のみ後日で視聴いただけます。

■ 申込先：以下 WEB フォームよりお申込みください。

講師紹介

なすの まさよし

那須野 雅好

安曇野オオルリシジミ
保護対策会議代表

1959 年生まれ。元安曇野市職員。1991 年、小中学生を対象とした「三郷昆虫クラブ」を設立、子どもたちとフィールドを歩き昆虫教育を実践。また、1995 年「安曇野オオルリシジミ保護対策会議」を設立、代表として希少種保全の活動にあたっている。環境省希少野生動物植物保存推進員・長野県文化財保護指導員など。2024 年 5 月「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰受賞。



< URL > <https://x.gd/LLYki>

< TEL > 03-3553-4101 < E-mail > n-college@nacsj.or.jp
日本自然保護協会 (NACS-J) Nカレ担当

 日本自然
保護協会